

# CVIT第52回東海北陸地方会

## ※KCC (Kanazawa Coronary Conference) 2025同時開催 メディカルスタッフセッション シンポジウムのご案内

CVIT第52回東海北陸地方会メディカルスタッフセッションのシンポジウムのご案内を申し上げます。

今回、メディカルスタッフセッションの開催を5月23日(金)～5月24日(土)の二日間予定しております。知識やご経験が豊富な先生方にご講演をしていただくこととなり、心臓カテーテル分野に関わるスタッフの皆さまにおおいに学びのある内容となっております。

一般演題におきましても、大変興味深い演題のご登録をいただきました。

5月23日(金)から皆様のご参加をお待ちしております。

日本心血管インターベンション治療学会 第52回東海北陸地方会

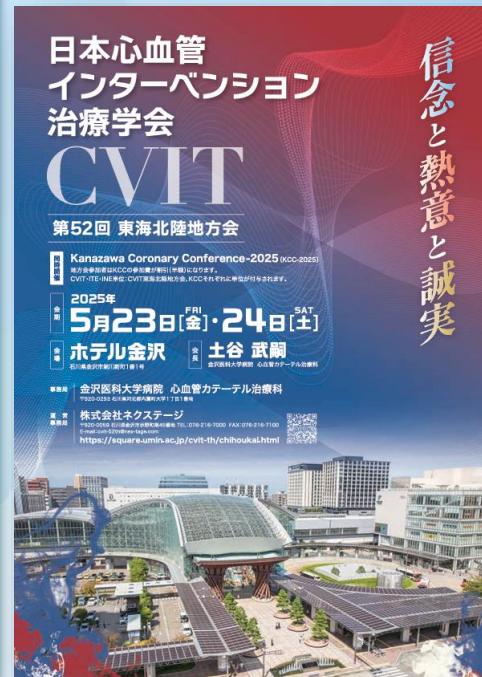
URL : <https://square.umin.ac.jp/cvit-th/chihoukai.html>

KCC-2025(Kanazawa Coronary Conference-2025)

URL : <https://www.kcclive.jp/>



CVIT第52回東海北陸地方会 メディカルスタッフセッションプログラム委員



### 1日目 5月23日(金)

メディカルスタッフシンポジウム① 2025年5月23日(金)16:20～17:40

第4会場 藤の間

#### カテ室の歴史とともに歩んだ目撃者たちの証言～信念・熱意・誠実の人生～

演者：稲田 毅 先生 (岐阜ハートセンター)

演者：添田 信之 先生 (星総合病院)

座長：中川 透 先生 (金沢医科大学病院)

座長：山口 敏和 先生 (あいちハートクリニック)

このセッションでは、インターベンションの歴史を知り尽くし、なおかつ現在も第一線でご活躍されている稲田先生、添田先生からご講演いただきます。座長である中川先生、山口先生も演者の先生方と共に研鑽を積み多くの医療従事者に影響を与え続けております。先生方の貴重な経験をもとに、インターベンションの歴史的変遷や今後の展望についてお話いただきます。長年のご経験から生まれる深い洞察と、いまなお現場で治療にあられる先生方ならではの知見を伺える貴重な機会となります。これからインターベンションに関わる方から、後進の教育をする立場にあたる方まで、先生方の”信念・熱意・誠実”の歴史を礎とし、これからのインターベンションの新たなページを刻んでゆきましょう。

### 2日目 5月24日(土)

メディカルスタッフシンポジウム② 2025年5月24日(土)9:45～11:15

第4会場 藤の間

#### INOCA管理の最前線:カテ室で終わらない! IDPの先を知る

座長：今井 俊輔 先生 (岐阜ハートセンター)

座長：山本 基善 先生 (金沢循環器病院)

INOCA

演者：村澤 孝秀 先生 (東京医科大学八王子医療センター)

薬物療法

演者：芦川 直也 先生 (豊橋ハートセンター)

薬物以外のフォロー(心リハ)

演者：永井 敬志 先生 (岐阜ハートセンター)

2023年に冠攣縮性狭心症ガイドラインが10年ぶりに改訂され、INOCA(Ischemia with Non-Obstructive Coronary Arteries)は循環器内科の領域において今まさに注目の疾患と言えます。INOCAの病因および診断は確立されており、近年では心臓MRIなどの非侵襲的検査でも評価できるようになってきました。しかしながら微小循環障害の改善に対して確立された治療法がない現状です。今回、INOCAにおける様々な知識やご経験豊富な先生方にご講演いただき、INOCAとは何か?といったところから、診断するための検査方法・治療方法などを各領域のスペシャリストの先生方に分かりやすくご講演いただきます。INOCAに関する診断・治療の発展は日進月歩であり、これまでの常識が塗り替えられることもあります。そのような中で、私たち医療従事者にとって変化に適応し、確かな知見をもとに最適な判断を下す力を養うためにも是非ご参加ください。